

平成23年度

ひたちなか市

予算の概要



(問い合わせ先)

ひたちなか市総務部財政課

TEL : 029-273-0111(内線)1230

E-mail : [zaisei@city.hitachinaka.lg.jp](mailto:zaisei@city.hitachinaka.lg.jp)

# 1 予算の概要

## (1) 基本的な考え方

今日の日本経済は、景気の持ち直しに向けた動きが一部に見られるものの、依然としてデフレ不況と言われる厳しい状況が続いている。このような中、平成23年度は本市における重要な課題に積極的に取り組むための予算を編成したところである。

一般会計予算における歳入においては、根幹である市税が、個人市民税と固定資産税はほぼ横ばいと見込んでいるが、法人市民税は円高等の懸念材料はあるものの、企業収益の改善が一部に見られることにより増収となり、市税全体では232億8,300万円、前年度比5億900万円、2.2%の増になると見込んでいる。しかし、前年度から普通交付税の交付団体になってはいるが、不足する財源については、臨時財政対策債や基金からの繰入金に頼らざるを得ず、依然として非常に厳しい財政状況が続いている。

一方、歳出においては、行財政改革により人件費の抑制に努めてはいるものの、少子高齢化の進行や景気の低迷により扶助費をはじめとする社会保障関連経費がさらに増えている。また、事業の最終年度を迎える新清掃センターの建設や勝田駅東口地区市街地再開発事業、さらには学校の耐震化、市内総合病院の医師確保支援、新卒未就職者の雇用機会の創出など、喫緊の課題にも取り組むことから、一般会計の予算規模は合併以来最大規模となった。

## (2) 予算の規模

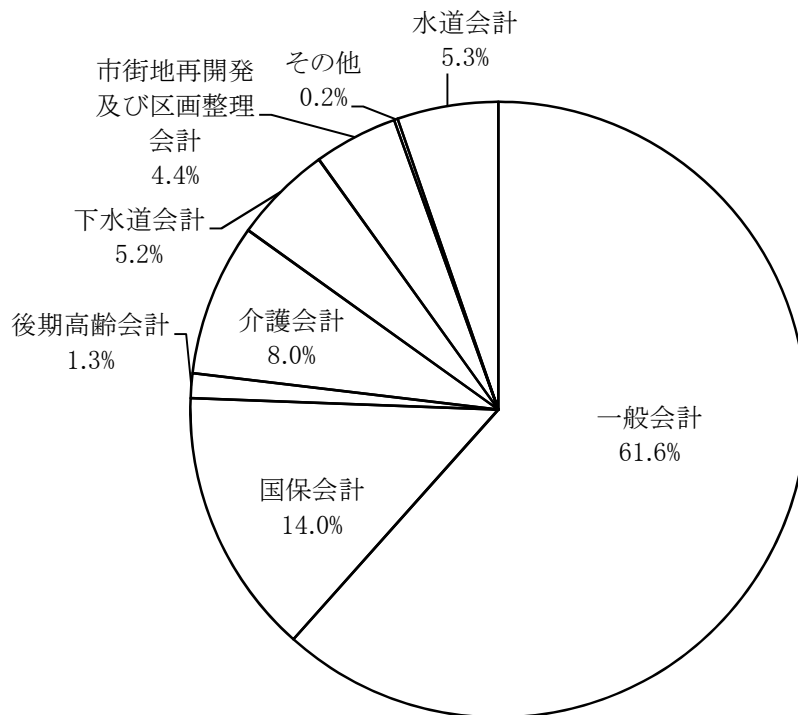
一般会計	546億2,000万円	(対前年度比	49億5,000万円,	10.0%増)
特別会計	340億3,955万円	(対前年度比	4億9,291万円,	1.5%増)
合計	886億5,955万円	(対前年度比	54億4,291万円,	6.5%増)

※ 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に係る災害復旧経費は、補正予算で対応する予定です。

## 2 予算総計

(単位 千円, %)

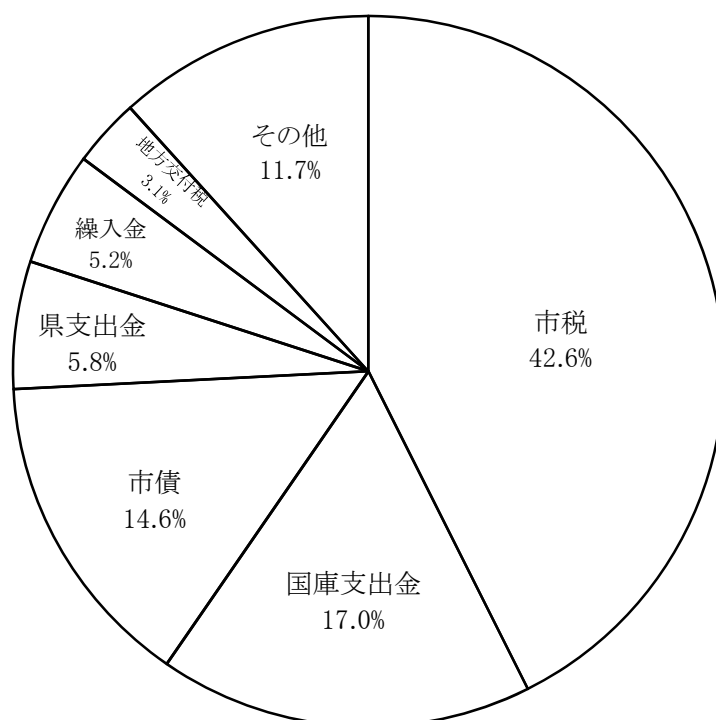
会計名	平成23年度		平成22年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比		
一般会計	54,620,000	61.6	49,670,000	59.7	4,950,000	10.0
特別会計						
国民健康保険事業会計	12,421,954	14.0	12,362,760	14.9	59,194	0.5
老人保健事業会計	—	—	3,670	0.0	△3,670	皆減
後期高齢者医療事業会計	1,143,753	1.3	1,128,725	1.3	15,028	1.3
介護保険事業会計	7,109,463	8.0	6,740,772	8.1	368,691	5.5
公共下水道事業会計	4,625,827	5.2	4,991,330	6.0	△365,503	△7.3
勝田駅東口地区市街地再開発事業会計	1,615,905	1.8	1,103,375	1.3	512,530	46.5
東部第1土地区画整理事業会計	153,034	0.2	148,378	0.2	4,656	3.1
東部第2土地区画整理事業会計	448,082	0.5	473,887	0.6	△25,805	△5.4
佐和駅中央土地区画整理事業会計	350,253	0.4	289,461	0.3	60,792	21.0
佐和駅東土地区画整理事業会計	210,015	0.2	213,586	0.3	△3,571	△1.7
武田土地区画整理事業会計	349,935	0.4	472,410	0.6	△122,475	△25.9
第一田中後土地区画整理事業会計	132,599	0.2	146,005	0.2	△13,406	△9.2
阿字ヶ浦土地区画整理事業会計	543,438	0.6	570,728	0.7	△27,290	△4.8
船窪土地区画整理事業会計	92,877	0.1	98,390	0.1	△5,513	△5.6
農業集落排水事業会計	55,510	0.1	56,094	0.1	△584	△1.0
奨学資金会計	13,837	0.0	12,650	0.0	1,187	9.4
地方卸売市場事業会計	38,788	0.0	44,091	0.0	△5,303	△12.0
墓地公園事業会計	39,707	0.1	40,114	0.0	△407	△1.0
公共用地先行取得事業会計	5,112	0.0	4,894	0.0	218	4.5
小計	29,350,089	33.1	28,901,320	34.7	448,769	1.6
水道事業会計	4,689,459	5.3	4,645,323	5.6	44,136	1.0
合計	34,039,548	38.4	33,546,643	40.3	492,905	1.5
総計	88,659,548	100.0	83,216,643	100.0	5,442,905	6.5



### 3 一般会計歳入予算款別構成

(単位 千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比		
1 市 税	23,282,600	42.6	22,773,600	45.8	509,000	2.2
2 地 方 譲 与 税	512,000	0.9	519,000	1.0	△ 7,000	△ 1.3
3 利 子 割 交 付 金	65,000	0.1	70,000	0.1	△ 5,000	△ 7.1
4 配 当 割 交 付 金	16,000	0.0	21,000	0.1	△ 5,000	△ 23.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	14,000	0.0	15,000	0.0	△ 1,000	△ 6.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,450,000	2.7	1,410,000	2.8	40,000	2.8
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	14,000	0.0	14,000	0.0	0	0.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	110,000	0.2	120,000	0.2	△ 10,000	△ 8.3
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	24,000	0.1	22,000	0.1	2,000	9.1
10 地 方 特 例 交 付 金	249,000	0.5	279,000	0.6	△ 30,000	△ 10.8
11 地 方 交 付 税	1,700,000	3.1	1,100,000	2.2	600,000	54.5
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	30,000	0.1	32,000	0.1	△ 2,000	△ 6.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,055,243	1.9	882,803	1.8	172,440	19.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,351,859	2.5	1,449,516	2.9	△ 97,657	△ 6.7
15 国 庫 支 出 金	9,303,270	17.0	7,387,084	14.9	1,916,186	25.9
16 県 支 出 金	3,140,686	5.8	2,529,252	5.1	611,434	24.2
17 財 産 収 入	77,912	0.2	87,856	0.2	△ 9,944	△ 11.3
18 寄 付 金	5	0.0	5	0.0	0	0.0
19 繰 入 金	2,848,686	5.2	2,255,786	4.6	592,900	26.3
20 繰 越 金	400,000	0.7	400,000	0.8	0	0.0
21 諸 収 入	993,739	1.8	952,898	1.9	40,841	4.3
22 市 債	7,982,000	14.6	7,349,200	14.8	632,800	8.6
合 計	54,620,000	100.0	49,670,000	100.0	4,950,000	10.0



## 一般会計歳入の主な増減内訳

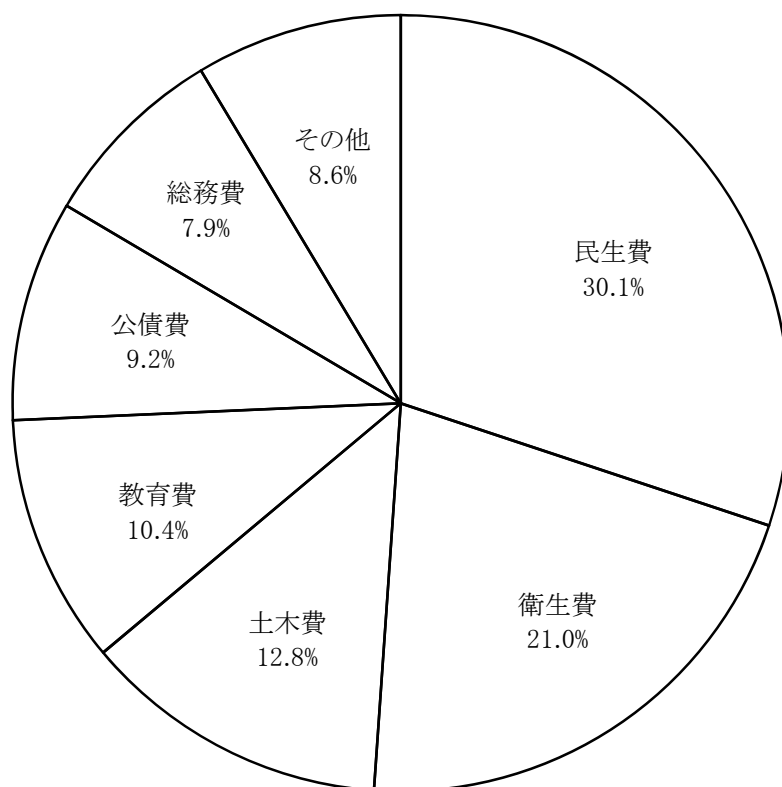
(単位 千円)

<b>1款 市税</b>	<b>509,000</b>
①市民税増(9,255,900→9,691,000)(個人+127,500 法人+307,600)	435,100
②固定資産税増(10,584,900→10,743,500)(土地△54,800 家屋+205,600 償却資産△17,300)	158,600
③市たばこ税減(1,041,000→940,100)	△ 100,900
<b>2款 地方譲与税</b>	<b>△ 7,000</b>
①自動車重量譲与税減(370,000→350,000)	△ 20,000
②特別とん譲与税増(17,000→30,000)	13,000
<b>6款 地方消費税交付金</b>	<b>40,000</b>
1,410,000→1,450,000	
<b>8款 自動車取得税交付金</b>	<b>△ 10,000</b>
120,000→110,000	
<b>11款 地方交付税</b>	<b>600,000</b>
①普通交付税増(500,000→1,200,000)	700,000
②特別交付税減(600,000→500,000)	△ 100,000
<b>13款 分担金及び負担金</b>	<b>172,440</b>
①新清掃センター整備事業負担金増(105,604→159,767)	54,163
②消防広域化事業負担金(新規)	62,548
<b>15款 国庫支出金</b>	<b>1,916,186</b>
①子ども手当国庫負担金増(2,389,119→3,309,307)	920,188
②保育所児童運営費国庫負担金増(499,660→577,784)	78,124
③生活保護費国庫負担金増(1,227,129→1,414,202)	187,073
④循環型社会形成推進交付金増(1,723,575→2,348,446) ※ 新清掃センター整備事業	624,871
<b>16款 県支出金</b>	<b>611,434</b>
①子ども手当県負担金増(329,753→411,183)	81,430
②安心子ども支援事業費県補助金増(9,760→92,010)	82,250
③子宮頸がん等ワクチン接種事業費県補助金(新規)	166,021
④緊急雇用創出事業費県補助金増(75,699→327,146)	251,447
<b>19款 繰入金</b>	<b>592,900</b>
①財政調整基金繰入金増(1,519,662→1,648,506)	128,844
②市債管理基金繰入金増(600,000→1,000,000)	400,000
③公共用地取得基金繰入金増(90,599→168,228)	77,629
<b>22款 市債</b>	<b>632,800</b>
①民間保育所施設整備費補助金債増(3,900→36,800)	32,900
②廃棄物処理施設整備事業債増(3,417,800→4,652,000) ※ 新清掃センター整備事業	1,234,200
③中学校耐震補強事業債増(88,000→144,700)	56,700
④臨時財政対策債減(2,550,000→2,100,000)	△ 450,000

#### 4 一般会計歳出予算款別構成

(単位 千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		増 減 額 (A) - (B) (C)	増減率 (C) / (B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 議 会 費	450,083	0.8	349,468	0.7	100,615	28.8
2 総 務 費	4,287,416	7.9	4,573,628	9.2	△ 286,212	△ 6.3
3 民 生 費	16,433,530	30.1	14,582,370	29.4	1,851,160	12.7
4 衛 生 費	11,480,256	21.0	9,910,007	20.0	1,570,249	15.8
5 労 働 費	499,773	0.9	250,779	0.5	248,994	99.3
6 農 林 水 産 業 費	524,499	1.0	590,697	1.2	△ 66,198	△ 11.2
7 商 工 費	1,162,549	2.1	1,238,038	2.5	△ 75,489	△ 6.1
8 土 木 費	6,992,325	12.8	6,525,742	13.1	466,583	7.1
9 消 防 費	1,960,413	3.6	1,645,608	3.3	314,805	19.1
10 教 育 費	5,679,086	10.4	4,631,354	9.3	1,047,732	22.6
11 災 害 復 旧 費	13	0.0	13	0.0	0	0.0
12 公 債 費	5,050,057	9.2	5,272,296	10.6	△ 222,239	△ 4.2
14 予 備 費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合 計	54,620,000	100.0	49,670,000	100.0	4,950,000	10.0



## 一般会計歳出目的別の主な増減内訳

(単位 千円)

<b>1款 議会費</b>	<b>100,615</b>
①議員共済会市負担金増(25,127→134,768)	109,641
<b>2款 総務費</b>	<b>△ 286,212</b>
①東公用車駐車場敷地購入費(新規)	61,625
②市税還付金及び加算金減(232,000→93,000)	△ 139,000
③国勢調査指導員・調査員報酬(事業終了)	△ 47,335
<b>3款 民生費</b>	<b>1,851,160</b>
①民間保育所入所児童委託料増(1,787,696→1,975,383)	187,687
②子ども手当増(3,048,630→4,131,681)	1,083,051
③民間保育所施設整備支援事業費補助金増(14,640→138,015)	123,375
④生活保護費増(1,639,173→1,886,880)	247,707
<b>4款 衛生費</b>	<b>1,570,249</b>
①救急医療医師確保対策事業補助金増(10,652→41,902)	31,250
②民間病院医療施設整備費補助金(事業終了)	△ 211,000
③個別予防接種業務委託料増(243,874→590,170)	346,296
④新清掃センター建設工事費増(5,565,000→7,560,000)	1,995,000
<b>5款 労働費</b>	<b>248,994</b>
①緊急雇用創出事業委託料増(41,338→298,192)	256,854
<b>7款 商工費</b>	<b>△ 75,489</b>
①プレミアム付地域商品券発行事業補助金(H22当初 0→8,000)	8,000
②産業集積促進奨励金減(274,064→203,996)	△ 70,068
<b>8款 土木費</b>	<b>466,583</b>
①勝田駅東口地区市街地再開発事業会計繰出金増(223,344→417,653)	194,309
②東石川第2公園整備事業費(事業終了)	△ 110,000
③西中根田彦線道路改良工事費(新規)	43,000
④昭和通り線道路用地購入費(新規)	68,000
<b>9款 消防費</b>	<b>314,805</b>
①高規格救急自動車購入費(新規)	39,707
②水槽付ポンプ車購入費(事業終了)	△ 44,048
③消防庁舎耐震補強工事費(新規)	47,000
④通信指令システム改修工事費(新規)	241,238
<b>10款 教育費</b>	<b>1,047,732</b>
①小学校耐震補強工事費増(297,369→930,000)	632,631
②中学校耐震補強工事費増(124,906→283,000)	158,094
③小学校給食備品購入費増(3,990→67,000)	63,010
<b>12款 公債費</b>	<b>△ 222,239</b>
①起債償還元金減(4,426,102→4,216,085)	△ 210,017
②起債償還利子減(831,394→826,010)	△ 5,384

## 5 一般会計歳出予算性質別構成

### (1) 歳出予算性質別総括

(単位 千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比		
1 人 件 費	8,645,233	15.8	8,973,100	18.1	△ 327,867	△ 3.7
2 物 件 費	6,504,793	11.9	6,498,158	13.1	6,635	0.1
3 維 持 補 修 費	629,001	1.2	619,577	1.2	9,424	1.5
4 扶 助 費	11,194,714	20.5	9,711,622	19.6	1,483,092	15.3
5 補 助 費 等	3,169,552	5.8	2,908,172	5.9	261,380	9.0
6 普 通 建 設 事 業 費	12,092,476	22.1	8,993,682	18.1	3,098,794	34.5
補 助 事 業 費	9,202,452	16.8	6,524,791	13.1	2,677,661	41.0
単 独 事 業 費	2,776,135	5.1	2,190,375	4.4	585,760	26.7
県 営 事 業 負 担 金	113,889	0.2	278,516	0.6	△ 164,627	△ 59.1
7 災 害 復 旧 事 業 費	14	0.0	14	0.0	0	0.0
8 公 債 費	5,048,395	9.2	5,269,496	10.6	△ 221,101	△ 4.2
9 積 立 金	6,878	0.0	14,689	0.0	△ 7,811	△ 53.2
10 投 資 及 び 出 資 金	13,500	0.0	17,600	0.0	△ 4,100	△ 23.3
11 貸 付 金	578,500	1.1	578,500	1.2	0	0.0
12 繰 出 金	6,636,944	12.2	5,985,390	12.0	651,554	10.9
13 予 備 費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合 計	54,620,000	100.0	49,670,000	100.0	4,950,000	10.0

### (2) 経費別内訳

(単位 千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比		
1 義 務 的 経 費	24,888,342	45.5	23,954,218	48.3	934,124	3.9
2 投 資 的 経 費	12,092,490	22.1	8,993,696	18.1	3,098,794	34.5
3 そ の 他 の 経 費	17,639,168	32.4	16,722,086	33.6	917,082	5.5
合 計	54,620,000	100.0	49,670,000	100.0	4,950,000	10.0

備考 1. 義務的経費とは、人件費、扶助費及び公債費をいう。

2. 投資的経費とは、普通建設事業費及び災害復旧事業費をいう。



## 一般会計歳出性質別の主な増減内訳

(単位 千円)

<b>①人件費</b>	<b>△ 327,867</b>
1)職員給減(5,567,822→5,277,226)	△ 290,596
2)職員共済組合市負担金減(1,098,919→1,017,049)	△ 81,870
3)議員共済会市負担金増(25,127→134,768)	109,641
4)国勢調査指導員・調査員報酬(事業終了)	△ 47,335
<b>②物件費</b>	<b>6,635</b>
1)勝田・那珂湊清掃センター燃料費減(560,000→364,930)	△ 195,070
2)勝田・那珂湊清掃センター施設運転業務委託料減(217,980→146,839)	△ 71,141
3)緊急雇用創出事業委託料増(41,338→298,192)	256,854
4)小学校給食用備品購入費増(3,990→67,000)	63,010
<b>④扶助費</b>	<b>1,483,092</b>
1)障害福祉サービス費助成増(1,078,356→1,183,756)	105,400
2)民間保育所入所児童委託料増(1,787,696→1,975,383)	187,687
3)子ども手当増(3,048,630→4,131,681)	1,083,051
4)生活保護費増(1,639,173→1,886,880)	247,707
<b>⑤補助費等</b>	<b>261,380</b>
1)市税還付金及び加算金減(232,000→93,000)	△ 139,000
2)救急医療医師確保対策事業補助金増(10,652→41,902)	31,250
3)個別予防接種業務委託料増(243,874→590,170)	346,296
<b>⑥普通建設事業費</b>	<b>3,098,794</b>
【補助事業】	
1)民間保育所施設整備支援事業費補助金増(14,640→138,015)	123,375
2)新清掃センター建設工事費増(5,565,000→7,560,000)	1,995,000
3)東石川第2公園整備工事費(事業終了)	△ 110,000
4)消防庁舎耐震補強工事費(新規)	47,000
5)小学校耐震補強工事費増(297,369→930,000)	632,631
6)中学校耐震補強工事費増(124,906→283,000)	158,094
【単独事業】	
1)民間病院医療施設整備費補助金(事業終了)	△ 211,000
2)西中根田彦線道路改良工事費(新規)	43,000
3)昭和通り線道路用地購入費(新規)	68,000
4)通信指令システム改修工事費(新規)	241,238
<b>⑧公債費</b>	<b>△ 221,101</b>
1)起債償還元金減(4,426,102→4,216,085)	△ 210,017
2)起債償還利子減(831,394→826,010)	△ 5,384
<b>⑫繰出金</b>	<b>651,554</b>
1)国民健康保険事業会計繰出金増(900,000→1,000,000)	100,000
2)後期高齢者医療療養給付費負担金増(704,391→830,595)	126,204
3)公共下水道事業会計繰出金増(1,431,191→1,541,712)	110,521
4)勝田駅東口地区市街地再開発事業会計繰出金増(223,344→417,653)	194,309
5)土地区画整理事業8会計繰出金増(1,445,482→1,519,238)	73,756

## 6 特別会計予算

(単位 千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較		
	予算額 (A)	一般会計 繰入金等 (B)	予算額 (C)	一般会計 繰入金等 (D)	(A)－(C)	(B)－(D)	(A)／(C)
国民健康保険会計	12,421,954	1,000,000	12,362,760	900,000	59,194	100,000	0.5
老人保健会計	—	—	3,670	2,126	△3,670	△2,126	皆減
後期高齢者医療会計	1,143,753	160,358	1,128,725	153,842	15,028	6,516	1.3
介護保険会計	7,109,463	1,088,000	6,740,772	1,040,113	368,691	47,887	5.5
公共下水道会計	4,625,827	1,541,712	4,991,330	1,431,191	△365,503	110,521	△7.3
勝田駅東口市街地再開発会計	1,615,905	417,653	1,103,375	223,344	512,530	194,309	46.5
東部第1土地区画整理会計	153,034	150,933	148,378	146,257	4,656	4,676	3.1
東部第2土地区画整理会計	448,082	239,711	473,887	232,119	△25,805	7,592	△5.4
佐和駅中央土地区画整理会計	350,253	327,781	289,461	256,964	60,792	70,817	21.0
佐和駅東土地区画整理会計	210,015	56,241	213,586	44,964	△3,571	11,277	△1.7
武田土地区画整理会計	349,935	264,084	472,410	337,569	△122,475	△73,485	△25.9
第一田中後土地区画整理会計	132,599	112,120	146,005	93,291	△13,406	18,829	△9.2
阿字ヶ浦土地区画整理会計	543,438	276,493	570,728	235,931	△27,290	40,562	△4.8
船窪土地区画整理会計	92,877	91,875	98,390	98,387	△5,513	△6,512	△5.6
農業集落排水会計	55,510	43,173	56,094	43,681	△584	△508	△1.0
奨学資金会計	13,837	137	12,650	185	1,187	△48	9.4
地方卸売市場会計	38,788	30,968	44,091	36,143	△5,303	△5,175	△12.0
墓地公園会計	39,707	△764	40,114	△1,333	△407	569	△1.0
公共用地先行取得会計	5,112	5,110	4,894	4,892	218	218	4.5
小 計	29,350,089	5,805,585	28,901,320	5,279,666	448,769	525,919	1.6
水道事業会計	4,689,459	—	4,645,323	—	44,136	—	1.0
合 計	34,039,548	5,805,585	33,546,643	5,279,666	492,905	525,919	1.5

### 特別会計の主な増減理由

国民健康保険会計は、保険給付費の増。

老人保健会計は、制度終了に伴い会計廃止。

後期高齢者医療会計は、保険料納付金の増。

介護保険会計は、保険給付費の増。

下水道会計は、雨水幹線事業費の減。

再開発会計は、工事費の増(事業の最終年度)。

土地区画整理会計は、事業抑制に伴う減。

## 7 地方債残高見込み

(単位 千円, %)

会 計 名		平成23年度末 (A)	平成22年度末 (B)	増 減 額 (A) - (B) (C)	増減率 (C) / (B)
一般会計		51,934,048	48,168,133	3,765,915	7.8
特 別 会 計	公共下水道事業会計	33,449,123	33,696,689	△ 247,566	△ 0.7
	勝田駅東口地区市街地再開発事業会計	463,900	469,420	△ 5,520	△ 1.2
	東部第1土地区画整理事業会計	21,080	45,060	△ 23,980	△ 53.2
	東部第2土地区画整理事業会計	2,107,349	2,163,299	△ 55,950	△ 2.6
	佐和駅中央土地区画整理事業会計	25,500	68,900	△ 43,400	△ 63.0
	佐和駅東土地区画整理事業会計	853,980	777,460	76,520	9.8
	武田土地区画整理事業会計	648,796	767,488	△ 118,692	△ 15.5
	第一田中後土地区画整理事業会計	315,444	433,042	△ 117,598	△ 27.2
	阿字ヶ浦土地区画整理事業会計	2,529,374	2,566,701	△ 37,327	△ 1.5
	農業集落排水事業会計	599,141	627,817	△ 28,676	△ 4.6
	地方卸売市場事業会計	106,563	129,761	△ 23,198	△ 17.9
	墓地公園事業会計	179,400	198,400	△ 19,000	△ 9.6
	公共用地先行取得事業会計	24,400	29,000	△ 4,600	△ 15.9
	小 計	41,324,050	41,973,037	△ 648,987	△ 1.5
	水道事業会計	13,325,963	13,766,806	△ 440,843	△ 3.2
	合 計	54,650,013	55,739,843	△ 1,089,830	△ 2.0
総 計	106,584,061	103,907,976	2,676,085	2.6	

## 8 基金残高見込み

(単位 千円, %)

基金名	平成23年度末 (A)	平成22年度末 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
財政調整基金	591,410	2,238,686	△ 1,647,276	△ 73.6
市債管理基金	5,139,937	6,137,092	△ 997,155	△ 16.2
文化振興基金	86,541	86,445	96	0.1
緑のまちづくり基金	347,073	365,979	△ 18,906	△ 5.2
国際交流基金	143,368	146,730	△ 3,362	△ 2.3
石川運動ひろば用地取得基金	970,282	969,215	1,067	0.1
公共用地取得基金	361,226	528,971	△ 167,745	△ 31.7
福祉ふれあい基金	464,637	465,095	△ 458	△ 0.1
ごみ減量化推進基金	5,974	5,967	7	0.1
ふるさと水と土保全対策基金	31,871	31,835	36	0.1
教育基金	5,155	5,248	△ 93	△ 1.8
スポーツ振興基金	7,654	7,645	9	0.1
湊鉄道線振興基金	1,743	8,723	△ 6,980	△ 80.0
国民健康保険支払準備基金	3,483	3,480	3	0.1
介護給付費準備基金	293,697	436,423	△ 142,726	△ 32.7
介護従事者処遇改善臨時特例基金	3,434	23,449	△ 20,015	△ 85.4
西中根地区農業集落排水処理施設基金	8,457	8,447	10	0.1
奨学資金基金	208	206	2	1.0
合 計	8,466,150	11,469,636	△ 3,003,486	△ 26.2

## 9 主要施策

### 1 雇用・経済対策の推進と産業の振興

#### ①【拡大】雇用・就業機会の創出 349,448千円(県補助事業)

雇用情勢が厳しい中、離職者への短期的な就業機会の提供と民間事業者による正規雇用の創出に努めるとともに、新卒未就職者の就業機会の拡大を図り、地域における継続的な雇用の創出を行います。

- ※ 緊急雇用創出事業 327,286千円(新規雇用予定 154人)  
(うち、新卒未就職者等人材育成事業 210,000千円(新規雇用予定 60人))
- ふるさと雇用再生特別交付金事業 22,162千円(新規雇用予定 8人)

#### ②【継続】中小企業特別融資資金預託金 550,000千円(単独事業)

中小企業の金融の円滑化と経営の安定化を支援するため、特別融資資金の融資枠拡大や短期資金の金利引き下げを、平成22年度に引き続き実施します。

- ※ 融資枠 16.5億円(従前は13.5億円)、貸付利率 0.9%(従前は1.5%)を継続

#### ③【継続】産業集積促進奨励金 203,996千円(単独事業)

ひたちなか地区への製造業等の新增設について、市産業集積促進条例に基づき、固定資産税相当額の奨励金を3年間交付します。

- ※ 平成22年度実績 274,700千円

#### ④【継続】産業活性化支援事業 14,163千円(単独事業)

産業活性化コーディネーター5人を配置し、市内中小企業の技術力強化や販路拡大、産学官連携等を支援します。

#### ⑤【継続】プレミアム付地域商品券発行事業補助 8,000千円(単独事業)

市内における商業の活性化を図るため、ひたちなか商工会議所が行うプレミアム付地域商品券発行事業(発行総額2億2,000万円)について、平成21、22年度に引き続き支援を行います。

#### ⑥【新規】耕作放棄地流動化事業補助 1,000千円(単独事業)

農地の有効利用と地域農業の持続的な発展を図るため、増加傾向にある耕作放棄地の再生作業を行い、利用権設定による農地集積を行う借り手農家等に対して支援を行います。

#### ⑦【継続】身近なみどり整備推進事業 6,223千円(県補助事業)

子どもたちの自然観察や地域住民のくつろぎと憩いの場とするために、津田地内にある早戸川沿いの民有林の間伐を行うとともに、散策路やベンチ等を整備します。

#### ⑧【継続】財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会負担金 26,195千円(単独事業)

那珂川沿岸8市町村の水田と畑に農業用水を供給する国営那珂川沿岸農業水利事業の計画の見直しに伴い、財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会に対する負担金について、平成23年度から平成36年度までの債務負担行為を設定します。

- ※ 平成23～36年度債務負担行為 合計 273,417千円

#### ⑨【新規】観光PR強化事業 1,000千円(単独事業)

本年3月19日に全線開通した北関東自動車道の沿線エリアにおける本市の認知度向上や観光客誘致のため、群馬テレビで本市観光情報のCM放送を行います。

### 2 福祉・医療の充実

#### ①【拡大】救急医療医師確保対策事業 41,902千円(単独事業)

救急医療の充実・強化を図るため、地域医療の中核となる日立製作所ひたちなか総合病院が行う筑波大学附属病院との連携による医師確保や、重症救急患者に不可欠な麻酔科医の増員に対して支援を行います。

② **【拡大】**感染症予防接種事業 332,046千円(国庫補助事業) ※事業費は拡大分

女性や小児特有の感染症を予防するため、全額公費負担(国1/2, 市1/2)で行っている子宮頸がん予防ワクチンの接種対象者を中学1年生から高校1年生までに拡大するとともに、新たにヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を全額公費(国1/2, 市1/2)で負担します。

③ **【拡大】**女性特有のがん検診及び肝炎ウイルス検診推進事業 47,844千円(国庫・県補助事業)

女性特有のがんや肝炎の早期発見につなげるため、一定年齢の対象者に対して、引き続き子宮頸がん・乳がんの検診費用を全額公費(国1/2, 市1/2)で負担するとともに、新たに肝炎ウイルスの検診費用を全額公費(国1/3, 県1/3, 市1/3)で負担します。

※ 子宮頸がん検診(対象年齢:20歳, 25歳, 30歳, 35歳, 40歳)

乳がん検診(マンモグラフィ)(対象年齢:40歳, 45歳, 50歳, 55歳, 60歳)

肝炎ウイルス検診(対象年齢:40歳, 45歳, 50歳, 55歳, 60歳, 65歳, 70歳, 75歳, 80歳)

④ **【新規】**不妊治療費助成事業 12,750千円(単独事業)

不妊に悩む夫婦の不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、治療費が高額となる体外受精及び顕微授精にかかる費用の一部について、国・県による助成に加え、市独自でも助成を行います。

⑤ **【継続】**地域介護施設整備補助 22,501千円(国庫補助事業)

グループホームでの火災に備えるため、認知症対応型共同生活介護事業所が施設にスプリンクラー等の消火設備を設置する経費に対して補助を行います。

### 3 都市基盤の整備と公共交通の充実

① **【継続】**健康いきいきロード整備事業 25,000千円(国庫補助事業)

ウォーキングや運動による健康づくりをサポートするとともに、病院を核とした中心市街地の活性化を進めるため、日立製作所ひたちなか総合病院周辺の歩道を利用した「健康いきいきロード」を整備します。

② **【継続】**勝田駅東口地区市街地再開発事業(特別会計) 1,615,905千円(国庫補助, 単独事業)

平成23年度の事業完了を目指し、平成22年度に引き続きⅠ街区(住宅棟)及びⅡ街区(宿泊棟)の建築工事、駅前広場や道路の改良工事を行います。

③ **【継続】**高野小松原線道路改良事業 62,000千円(国庫補助事業)

本市北部地区と東海村との交通の利便性を向上させるため、高野小松原線の整備を進めています。平成23年度は測量・設計、用地購入及び工作物の移転補償を行います。

④ **【継続】**西中根田彦線道路改良事業 183,000千円(国庫補助事業)

大島陸橋、高場陸橋の渋滞を解消するため、勝田佐野線から勝田停車場佐和線までの未整備区間にある陸橋の建設に向けて、平成23年度はJR常磐線東側の用地購入、建物等の移転補償及び常磐線西側の地盤改良工事を行います。

⑤ **【継続】**昭和通り線交差点改良事業 93,000千円(国庫補助事業)

馬渡十字路付近の昭和通り線の車線が減少することによる危険性を解消するため、交差点の改良を進めています。平成23年度は道路拡幅部分の用地購入、工作物の移転補償を行います。

⑥ **【拡大】**民間賃貸住宅家賃補助 8,400千円(国庫補助事業)

市営住宅の用途廃止等による住宅不足に対応するため、平成22年度に創設した民間の賃貸住宅を市営住宅の補完住宅として利活用し、入居者に対して家賃を補助する制度の対象戸数を20戸から40戸へ拡大します。

⑦【**継続**】湊鉄道線支援事業 62,651千円(単独事業, 基金事業)

本市の重要な交通基盤であるひたちなか海浜鉄道湊線を引き続き支援するとともに、「湊鉄道対策協議会」及び「おらが湊鉄道応援団」の活動を支援して、利用促進を図ります。

※(主な内訳) 設備投資費補助金 35,668千円(市補助分1/3 他に国補助1/3, 県補助1/3), 経営支援補助金 15,000千円(固定資産税等相当額), 修繕費補助金 3,500千円, 環境整備費補助金 7,000千円(基金事業)

⑧【**継続**】公共交通活性化事業 10,000千円(単独事業)

公共交通の利便性向上のため、地域公共交通総合連携計画に基づき、乗合タクシーやシャトルバスの実証運行を引き続き実施し、交通弱者の移動手段の確保や地球環境にやさしい交通手段として本格実施を目指します。

#### 4 安全・安心の確立と環境保全の取組

①【**新規**】総合防災マップ作成事業 1,600千円(単独事業)

市民の防災に対する意識を高めるため、これまでの津波・洪水のハザードマップ、急傾斜地、地震によるゆれやすさ、災害時の避難所や行動に関する情報等を統合した総合防災マップを作成し、全戸に配布します。

②【**継続**】消防車両購入事業 56,010千円(国庫補助, 単独事業)

消防車両の充実を図るため、中央消防署の高規格救急自動車1台と第8分団(金上地区)の消防ポンプ自動車1台を更新します。

③【**新規**】消防広域化事業 254,388千円(単独事業)

平成24年4月に東海村との広域消防体制へ移行するため、通信指令システムの改修を行うとともに、広域事務組合用の電算システムを整備します。

④【**新規**】自治会AED購入補助 1,000千円(単独事業)

自治会が集会所等へ設置するAEDの購入費用の一部について補助を行います。

⑤【**継続**】新清掃センター整備事業 7,611,770千円(国庫補助事業)

東海村と共同で建設を進めている新清掃センターの本年11月からの試運転、平成24年4月の本稼働に向けて、引き続き工場棟、タービン発電機棟及び管理棟などの建設工事を進めるとともに、外構及び進入道路の工事等を行います。

#### 5 子育て支援と教育の充実

①【**拡大**】子ども手当 4,131,681千円(国庫・県補助事業)

3歳未満の子ども一人につき月額20,000円、3歳以上中学校修了までの子ども一人につき月額13,000円の子ども手当を計上しています。

②【**継続**】民間保育所施設整備補助 138,015千円(県補助事業)

民間保育所の施設の改善を促進し、保育環境の充実を図るため、保育所の改築に係る経費の一部について補助を行います。

③【**継続**】医療福祉費助成事業 818,442千円(県補助, 単独事業)

妊産婦、乳幼児、小学3年生までの児童、ひとり親家庭、重度心身障害者等を対象に、医療福祉費を助成します。また、市独自に行っている医療費自己負担金の無料化については、3歳未満児の入院・外来、3歳から小学3年生までの幼児・児童の入院について、引き続き実施します。

④【拡大】小・中学校教職員用パソコン整備事業 20,900千円(単独事業)

校務事務の効率化を進めるとともに、児童・生徒と向き合う時間を確保し、教育活動の充実を図るため、小・中学校の全教職員に一人1台のパソコンを整備します。

⑤【継続】スマイルスタディ・サポート事業 9,047千円(県補助, 単独事業)

市独自の非常勤講師「スマイルスタディ・サポーター」5人を小・中学校へ配置し、ティーム・ティーチングや少人数指導など多様な学習指導方法を取り入れて、児童生徒にきめ細かな指導を行います。

⑥【拡大】学校介助員配置事業 31,595千円(単独事業)

学校介助員を29人から35人に増員して、障害のある児童生徒が学校生活を安全に送れるよう、一人ひとりの状態に応じた支援の充実を図ります。

⑦【拡大】心のサポート事業 2,528千円(単独事業)

市独自の相談員「心のサポーター」を3人から5人に増員して、長期に学校を欠席し引きこもり傾向にある児童生徒に対して、家庭訪問等を通じて状況の改善を図ります。

⑧【拡大】小・中学校耐震補強事業 1,370,008千円(国庫補助事業)

平成22年度に策定した学校施設耐震化整備計画に基づき、東石川、前渡、津田、平磯の各小学校及び勝田第一中学校の耐震補強工事を行います。また、佐野、田彦、那珂湊第一の各小学校及び大島、那珂湊の各中学校の耐震補強設計を行います。

⑨【新規】小・中学校施設整備事業 83,000千円(単独事業)

小・中学校の暑さ対策として、平成23年度から2か年間で市内小・中学校の全普通教室に扇風機を整備します。

⑩【拡大】放課後子どもプラン事業 134,837千円(国庫・県補助事業)

保護者の就労を支援するため、夏休み等の長期休業日における学童クラブの開始時間を午前8時30分から午前8時に繰り上げます。また、地域の方々の参画を得て始まった、小学生全学年を対象にした放課後の遊びや学習の場である「放課後子ども教室」の実施校を、3校から6校に拡大します(枝川、高野、磯崎の各小学校に加え、平成23年度から市毛、外野、那珂湊第一の各小学校でも実施)。

## 6 自立と協働によるまちづくりと行財政改革等の推進

①【拡大】自立と協働のまちづくりの推進 2,230千円(単独事業)

市民が地域の課題を持ち寄り、協働事業の提案・協議などを行う「まちづくり市民会議」の開設に向け、コミュニティ組織や市民活動団体、市民ボランティアとの連携・協力により準備会を運営するとともに、ニューズレター発行やラジオ放送等を通して市民への周知・啓発に努めます。

②【継続】集会所用建物借上補助 420千円(単独事業)

集会所のない自治会における地域活動を支援するため、自治会が空き家等を集会施設として借り上げる経費の一部について補助を行います。

③【拡大】コミュニティ広場整備補助 1,000千円(単独事業)

地域におけるコミュニティ活動を支援するため、自治会が行う空き地などの民有地を活用したコミュニティ広場の整備に係る補助の対象を、安全確保のためのフェンス設置費用のほか、平成23年度からベンチの設置や花壇の整備費用などにも拡大します。

④【継続】行財政改革への取り組み

補助金の見直し、人件費の削減・抑制に取り組みます。

- ・補助金の見直し(廃止6件, 縮減7件)  $\Delta 8,361$ 千円
- ・人件費の削減・抑制  $\Delta 212,560$ 千円
  - 〔 職員数削減(1,000人→994人)  $\Delta 51,200$ 千円
  - 特別職期末手当削減  $\Delta 2,460$ 千円, 管理職手当削減  $\Delta 16,900$ 千円
  - 地域手当抑制  $\Delta 142,000$ 千円
〕